

【注意喚起】 新取引ルール適用に伴う重要な注意事項

お客様におかれましては、次の全ての注意事項をよくお読みいただき、7月30日（金）の新取引ルールのスタートに備えて、資産状況の確認、また、デモ取引を適宜ご利用いただきご自身で取引方法の変更点をチェックいただくなど準備に万全を期していただき、引き続き安心してお取引いただけますことを願っております。

1. 旧取引ルールの下でお客様がお取引いただける最終期限は、新取引ルール適用日の 7月30日（金）午後3時25分迄となります。この時間を過ぎますと旧取引ルールでの取引は一切できなくなりますのでご注意ください。
2. 7月30日（金）適用日の午後3時25分～35分までの10分間は取引システム変更に伴うメンテナンスのため、**当社はお客様からの全てのお取引注文を一時的に受け付けることができなくなります。**
3. 当社は、上記メンテナンス中に新取引システムへの変更作業を行いますが、システム変更により利用証拠金が新ルールの下で自動調整され、証拠金維持率も自動調整されることとなります。したがって、**メンテナンス中の自動調整の結果、お客様の証拠金維持率が50%を下回った場合、通常のロスカットルールが適用され、証拠金維持率100%レベルに到達するまでロスカットが行われます。**システム変更後の証拠金維持率100%の水準とは、全体証拠金率に換算すると1.005%に相当いたします。（下記参照）

システム変更後:の当社の【証拠金維持率】、【全体証拠金率】、【全体レバレッジ】の関係

【証拠金維持率 100%の状態】 = 【全体証拠金率 2.01%】 = レバレッジ換算 50倍相当

【証拠金維持率 50%の状態】 = 【全体証拠金率 1.005%】 = レバレッジ換算で 100倍相当

【例】 お客様が、適用日 7月30日（金）のメンテナンス時間中に純資産 8,000円、利用証拠金 5,000円、USDJPY90円で1万通貨単位の未決済ポジション（ポジション総額 90万円）をお持ちのケース。

	変更前	⇒	変更後※	備考
全体証拠金率	設定なし	⇒	2%以上	新ルール適用
全体レバレッジ	設定なし	⇒	50倍以下	
利用証拠金	5000円	⇒	18000円	
証拠金維持率	160%	⇒	44.4%	50%未満になるため、変更後にロスカットされます。

※上表の「変更後」の値は説明のための例示として便宜上、全体証拠金率を2%として計算しています。

4. 新取引ルール適用後の最初の証拠金判定は、週明けの8月2日午後3時30分～3時35分（証拠金率判定時刻）に行われます。**その時点でお客様の全体証拠金率が2.01%（レバレッジ換算50倍相当）を下回りますと、古い未決済ポジションから順に2.01%以上となるようにシステムが機械的にロスカットを実行いたしますので、十分にご注意ください。**

5. 新取引ルールに基づく新規建て玉注文の受け付けについては、7月30日の午後3時35分以降となります。新取引ルールでは、お取引対象の通貨ペア毎に実勢レートで算出されるその時点の取引証拠金が適用されます。**お取引を開始される前に、ご自身の未決済保有ポジションの状況、証拠金残高、必要な取引証拠金の金額及び新取引ルールの内容等を十分にご確認下さい。**

- ★ お客様におかれましては、7月30日（金）午後3時25分以降については通常のロスカットルールが適用されること、8月2日以降については証拠金規制に基づく一日に一回の証拠金率判定時刻（営業日毎の午後3時30分～35分）に証拠金規制に基づくロスカットルールが適用されることを十分にご理解の上、不測の損失が発生することのないよう、ご注意くださいませうようお願いいたします。
- ★ 新取引ルールが適用される7月30日（金）午後3時25分以前に予め全体証拠金率（純資産/ポジション総額）で少なくとも1.005%（レバレッジ換算100倍相当）以上、下限ギリギリの状態ですと相場の急変等で予期しないロスカットとなるリスクがありますので出来る限り全体証拠金率2.01%（レバレッジ換算で50倍相当）以上となるよう、余裕をもって証拠金を預託していただくか、ポジション総額を縮小していただくことを強くお勧めいたします。
- ★ 当社では、証拠金判定時刻においてお客様の証拠金率不足が生じた場合に、追加証拠金を一定期間内に求める方法は採用しておらず、ロスカットによる方法のみにより、お客様の証拠金率不足を解消することになりますので、予めその旨をご了承くださいますよう宜しくお願いいたします。

以上